

令和4年度第2回八代市社会教育委員会 会議録

令和5年3月17日（金）午後15時30分～午後16時30分

会場：八代市役所本庁3階 302会議室

出席委員 宮本委員、松本委員、今田委員、三栗野委員、高倉委員、寺尾委員、徳田委員、
中田委員、薄田委員、生田委員、岩本委員、橋本委員
事務局 北岡教育長、高崎課長、林田課長補佐兼管理係長、村上課長補佐兼社会教育係長、
宮尾生涯学習推進係長、田島主査、宮田主任、前田主事

1. 開会

2. 教育長挨拶

3. 委員長挨拶

4. 議事

（3）八代市地域学校協働活動の評価・検証について、及び

（4）令和5年度八代市地域学校協働活動事業計画（案）について

【質疑応答・意見】（抜粋）

- （委員）このような方向性をしっかりと出していただきありがとうございます。コロナ禍で3年間出来ていなかったことを思い出しながらやっていく時に、地域と連携することで新しい可能性が広がっていくのではないかと思います。
- （委員）アンケート結果にある、負担感が多いという部分は、地域に貢献していくには祭りやイベントなどの参加があるが、どうしても休みの日や放課後の時間帯に活動することとなり、それが働き方改革に逆行するのではないかという意味だと思う。年度当初にしっかりと熟議をし、合意形成を図ってから実践に移していくことが必要だと感じた。また、持続可能な取組のためには予算が必要だと思う。
- （委員）地域への理解、啓発活動が必要だという説明があったが、まさしくその通りだと思う。なかなか地域の方へ広がっていない。まずはPTAのほうに働きかけをしてほしい。それにプラスして地域への啓発が必要だと感じた。
- （委員）地域コーディネーターと学校の先生方との連携ができていないという意見があったが、まずはそこからではないかと思う。そして、保護者、PTAへと広げていき、啓発してほしい。

- (委 員) 地域コーディネーターも週に1回以上は学校に来ている。1年生の下校見守りやまち探検、ミシン補助、料理教室などの活動に参加し、子どもと触れ合うことで楽しい活動をさせてもらっている。
- (委 員) 今年度から第3期教育振興基本計画が出されているが、それぞれの教育目標に対して数値目標が出されている。途中経過を知るうえで、今後は、その数値目標等にも触れたうえで、説明をしていただきたい。
- (事務局) 事務局としてもしっかりと答えたい。次回からは、委員の皆さまにご提示して、目標がどこまで進んでいるのかを説明していきたいと思う。

(1) 令和4年度生涯学習課の主な事業報告について、及び

(2) 令和5年度生涯学習課の主な事業計画について

【質疑応答・意見】(抜粋)

- (委 員) 不登校の子ども達は増えてきているのか？
- (事務局) 八代市はかなり増えており、昨年度は300人程度だったのが、今年度は400人を超えている状況であり、右肩上がりである。また、中学生だけでなく小学生も増えているという傾向がある。
- (委 員) 不登校生が増えている原因は？
- (事務局) 原因が特にない。原因がないという子が5割近くになっているというのが現状。

(5) 令和5年度熊本県社会教育研究大会・公民館大会について

【質疑応答・意見】(抜粋)

特になし

委員長と事務局で協議の上、代表者を選任することに合意。

5. その他

配布資料について説明。

6. 閉会